

第1問

A町とB町の間を往復するバスがあります。行き（A町からB町）は上り坂が多く、帰り（B町からA町）は下り坂が多いため、行きと帰りでは速さが異なります。

バスは行きに1時間20分かかりました。帰りは行きの1.6倍の速さで走りました。行きと帰りの「速さの比」は5 : 8 です。行きも帰りも「速さは一定」とします。

このバスが、B町で15分停車してからA町にもどってくるとき、A町を出発してから再びA町にもどってくるまでにかかる時間は全部で何時間何分ですか？

第2問

A町とB町の間を往復するバスがあります。行き（A町からB町）は上り坂が多く、帰り（B町からA町）は下り坂が多いため、行きと帰りでは速さが異なります。

バスは行きに1時間30分かかりました。帰りは行きの1.25倍の速さで走りました。行きと帰りの「速さの比」は4 : 5 です。行きも帰りも「速さは一定」とします。

このバスが、B町で20分停車してからA町にもどってくるとき、A町を出発してから再びA町にもどってくるまでにかかる時間は全部で何時間何分ですか？

第3問

A町とB町の間を往復するバスがあります。行き（A町からB町）は上り坂が多く、帰り（B町からA町）は下り坂が多いため、行きと帰りでは速さが異なります。

バスは行きに2時間かかりました。帰りは行きの1.5倍の速さで走りました。行きと帰りの「速さの比」は2 : 3 です。行きも帰りも「速さは一定」とします。

このバスが、B町で25分停車してからA町にもどってくるとき、A町を出発してから再びA町にもどってくるまでにかかる時間は全部で何時間何分ですか？

第4問

A町とB町の間を往復するバスがあります。行き（A町からB町）は上り坂が多く、帰り（B町からA町）は下り坂が多いため、行きと帰りでは速さが異なります。

バスは行きに1時間45分かかりました。帰りは行きの1.4倍の速さで走りました。行きと帰りの「速さの比」は5 : 7 です。行きも帰りも「速さは一定」とします。

このバスが、B町で30分停車してからA町にもどってくるとき、A町を出発してから再びA町にもどってくるまでにかかる時間は全部で何時間何分ですか？

第1問 の解説

答え：2時間25分

- ・ 行きの時間：1時間20分 = 80分
- ・ 速さの比が5：8なので、時間の比は8：5。行きは比の「8」なので、1あたりは $80 \div 8 = 10$ 分
- ・ 帰り： $10 \times 5 = 50$ 分（ $80 \div 1.6 = 50$ 分でも同じ）
- ・ 全体： $80 + 15 + 50 = 145$ 分
- ・ 145分 = 2時間25分

第2問 の解説

答え：3時間2分

- ・ 行きの時間：1時間30分 = 90分
- ・ 速さの比が4：5なので、時間の比は5：4。行きは比の「5」なので、1あたりは $90 \div 5 = 18$ 分
- ・ 帰り： $18 \times 4 = 72$ 分（ $90 \div 1.25 = 72$ 分でも同じ）
- ・ 全体： $90 + 20 + 72 = 182$ 分
- ・ 182分 = 3時間2分

第3問 の解説

答え：3時間45分

- ・ 行きの時間：2時間 = 120分
- ・ 速さの比が2：3なので、時間の比は3：2。行きは比の「3」なので、1あたりは $120 \div 3 = 40$ 分
- ・ 帰り： $40 \times 2 = 80$ 分（ $120 \div 1.5 = 80$ 分でも同じ）
- ・ 全体： $120 + 25 + 80 = 225$ 分
- ・ 225分 = 3時間45分

第4問 の解説

答え：3時間30分

- ・ 行きの時間：1時間45分 = 105分
- ・ 速さの比が5：7なので、時間の比は7：5。行きは比の「7」なので、1あたりは $105 \div 7 = 15$ 分
- ・ 帰り： $15 \times 5 = 75$ 分（ $105 \div 1.4 = 75$ 分でも同じ）
- ・ 全体： $105 + 30 + 75 = 210$ 分
- ・ 210分 = 3時間30分